

## 令和 2 年 9 月の概況予想

※前年比=◎多い・高い ○前年並 △少ない・安い

品目	主要産地	前年 実績	本年 計画	本年予想		産 地 動 向
				数量	単価	
極早生ミカン	佐賀県 熊本県	45	44	○	○	佐賀産（鹿島地区）主体に熊本産の販売。生育状況は順調に推移。成り込み良好も一部園地で日焼け果が散見され肥大は小玉傾向。9月中旬頃から本格入荷見込み。中心階級は 2 S。 予想単価：10k 2 S 1500円
巨峰	大分県 福岡県	50	45	○	○	広川、浮羽地区の露地物と日田地区の入荷予定。高温推移の影響から全体的に着色不足が懸念される。パック物主力に、DB2k（5房）の入荷。 予想単価 DB2K1500円、パック 250円
栗	大分県 福岡県 熊本県	6	6	○	○	大分産（夜明栗組合）・福岡・熊本産の入荷。中旬より漸増入荷見込み。 中心階級はL。 予想単価：1kg 800円
柿	福岡県	18	16	△	○	西村早生の入荷。高齢化による作付面積が減少。高温推移により軟実果の発生が心配される。中旬頃より本格的入荷見込み。 中心階級はM玉予想。 予想単価 5k 1500円。
豊水	大分県 福岡県	45	40	△	○	福岡産個人物入荷。福岡産は着果不良の上、高温障害により上旬終了予定。高齢化による作付け減少から切り上がり早い予想。 中心階級は5kg 13玉>14玉予想。 予想単価：13玉 2500円
新高	福岡県 熊本産	19	15	△	△	福岡産（久留米、八女、甘木）中心の入荷。熊本産は（荒尾地区）下旬頃より入荷予定。着果不良の為、数量減の見込み。中心階級はDB5k 7～8玉中心予想。 予想単価 DB5K 2000円